

仕様

電 源	交流100V 50／60Hz共用	乾 燥 方 式	ヒーターとファンによる強制排気乾燥 ①加熱すすぎ後ヒーター加熱乾燥 ②ヒーター加熱乾燥のみ		
消費電力	洗浄モーター ●洗浄時：50Hz…………… 75W ：60Hz…………… 100W ヒーター …………… 800W 最大消費電力：50Hz…………… 875W ：60Hz…………… 900W	標準収納 容 量	40点		
外形寸法	幅448×奥行627×高さ450 (mm)		茶わん 5点	はし	
製品質量	約20kg		汁わん 5点	スプーン	
使用水量	約10L		大皿 5点	フォーク	
水道水圧	0.03MPa～1MPa		中鉢 5点		
洗浄方式	回転ノズル噴射式		小皿 8点		
すすぎ方式 (標準コース)	ためすすぎ 給排水すすぎ	専用洗剤の 標準使用量	コップ 6点		
			湯のみ 6点		
			約5g		

●電源「切」の状態でも常時水漏れを検知するために、約1.5Wの電力を消費しています。

愛情点検	長年ご使用の食器洗い乾燥機の点検を！			
	こんな 症状は ありま せんか	●水漏れがする。 ●焦げくさい臭いがしたり、運転中に異常な音や振動がする。 ●本体に触るとビリビリ電気を感じる。 ●その他の異常や故障がある。	▶	ご使用 中止 事故防止のため、 必ず販売店に点検を ご依頼ください。

一般家庭用以外の目的でご使用になる場合
宿泊施設やオフィスのキッチンなど一日の使用回数が一般家庭に比べて多い場合は、保証期間内でも原則として保証の対象外となります。
このような場合には、短期間で部品交換や清掃が必要になることがあります。お買い上げの販売店にご相談のうえ、定期点検を受けてご使用ください。

製造元 **パナソニック株式会社** ランドリー・クリーナービジネスユニット
〒525 - 8555 滋賀県草津市野路東2丁目3番1-2号
電 話 077-563-2155 (大代表)
F A X 077-563-2154

幅 45cm 食器洗い乾燥機
(家庭用)

フルオープン型ビルトインタイプ

取扱説明書

特定保守製品



こんにちは食洗機も
ご覧ください!

このたびは、食器洗い乾燥機をお買い上げいただき、
まことにありがとうございます。
●取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
ご使用前に「安全上のご注意」(4～5ページ)を必ずお読みください。
●保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、
取扱説明書とともに大切に保管してください。

保証書付 取付設置説明書別添付

お知らせ
本製品は、消費生活用製品安全法(消安法)で指定される「特定保守製品」です。この製品の所有者は消安法上、点検期間中に法定点検(有償)を行うことが求められています。

もくじ

ページ

安全上のご注意	4
各部の名前	6
● ドアを開けるときの/閉めるとき	6
操作部の見方	7
上手に使おう！	8
● 洗えないもの/落ちない汚れ	8

食器・調理器具の入れ方	10
● 標準食器	10
● いろいろな例	12
● 食器を入れるときのポイント	14
食器を洗う・乾燥する	15
● コース内容と運転時間の目安	15
設定を変更する	16

お手入れ	18
● 残さいフィルター/本体	18
食器の仕上がり気になる	20
故障かな？	21
● 操作部にこんな表示が出たら	23
特定保守製品と点検	24
アフターサービスについて	26
保証書	27
仕様	裏表紙

8 ページ

上手に使おう

食洗機の基本の流れ

- 洗い・乾燥、乾燥のみ
- 洗えない食器は？

10

食器のセットのコツ

- 食器の入れ方
- 調理器具の入れ方

16

もっと念入りにすすぎたい...など 設定を変更する

20

食器の仕上がり 気になるときは

- 食器の底（糸底部）に水が残る

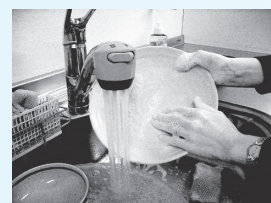


必ず、**食器洗い乾燥機専用洗剤**をお使いください。

台所用液体洗剤、重曹は少量でも使えません



- 台所用液体洗剤を使うと、泡が多量に発生し食器が洗えなくなります。（水漏れ・故障の原因）
→発生した泡を消すため、自動的に給水・排水を繰り返して水の使用量も増えます。
- 重曹を使うと、重曹が固まり、動作不良を起こします。（故障の原因）



つけ置きなどで付いた台所用液体洗剤は、しっかりとすすいで！

お知らせ

- 井戸水などは、不純物などが多く含まれる場合があります。給水不良など運転に支障が出る場合があります。
- 凍結のおそれのある場所（室温0℃以下）へは設置しないでください。
- ご購入後、しばらくは使用中に機器（ゴムや樹脂）の臭いがする場合があります。

冬季ご使用にならないお客様へ （寒冷地の別荘など）

万一、凍結してそのまま放置されると、給水弁や配管等が破損するおそれがあります。水抜き作業が必要なため、お買い求めの販売店、または、お近くの水道工事業者にご相談ください。

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

注意 「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

❌ してはいけない内容です。

❗ 実行しなければならない内容です。

火災や感電、けがを防ぐために

警告

■やけど・けがを防ぐため

❌ **運転中または運転終了後、30分間は絶対に庫内やヒーターカバーに触れない**
(やけどのおそれ)

子供など不慣れな方には使わせない
(やけど・けが・感電のおそれ)

絶対に分解したり修理・改造しない
(発火・異常動作によるけがのおそれ)

❗ **幼児が中に入らないようにする**
中からドアは開きませんので、閉じ込められてしまいます。
●使用後は必ずドアを閉めてください。

食器の取り出し、残さいフィルター掃除、お手入れは運転終了後30分以上経過してから行う
(ヒーターカバーなどで、やけどのおそれ)

■火災を防ぐため

❌ **水につけたり、かけたりしない**
(火災・感電のおそれ)

火気を近づけない
(火災のおそれ)
●蚊取り線香、タバコ、ローソクなど

❗ **異常・故障時には直ちに使用を中止し、必ず止水栓(P.23)を閉め、専用回路のブレーカーを切る**
(発煙・発火・感電のおそれ)

異常・故障例

- 電源を入れても運転しないことがある。
- ドアの開閉動作に異常がある。
- 運転中、異常な音がある。
- 本体が変形したり、非常に熱い。
(販売店へ点検・修理を依頼してください)

※製品には、注意ラベルが貼付されています。

注意

やけど、けがなどを防ぐために

■やけど・けがを防ぐため

❌ **排気口付近には近づかない**
(湯気・温風によるやけどのおそれ)

ドアを引き出した部分の側面に触れない
(やけどをするおそれ)

❗ **運転中にドアを開ける場合は、必ず「一時停止」ボタンを押しゆっくりと開ける**
(洗浄水・湯気・庫内が高温のため、やけどのおそれ)

給湯機に接続して使用する場合、他の水栓を開けたときに出るお湯に注意する
(高温のお湯が出る場合があり、やけどのおそれ)

ドアを閉めるときは、指のはさみ込みに注意する
(けがのおそれ)

❌ **集合住宅などで清掃を行う場合、キッチンの高圧洗浄は行わない**

(排水管の水が庫内へ逆流し、水漏れのおそれ)
●排水管の清掃については、高圧洗浄以外の方法で行うようメンテナンス業者にご相談ください。

❗ **点検期間中に法定点検を受ける**
(経年劣化による発火・けがのおそれ)
●ご使用の前に必ず所有者登録を行ってください。

使用上のお願い

- ヒーター周辺部に汚れが付着していると、乾燥時に発煙やにおいの原因になるため、次のことをお守りください。

- ・油汚れが多い場合 → 洗剤を標準量の約2倍入れる
- ・残さいが多い場合 → 残さいを取り除く

●開いたドアに強い力をかけたり、ぶらさがったりしない
(破損や変形の原因)

●引き出しを開けたまま、食器洗い乾燥機のドアを開けない
(引き出しや機器の破損の原因)

●調理台や置き台として使用しない
(破損や変形の原因)

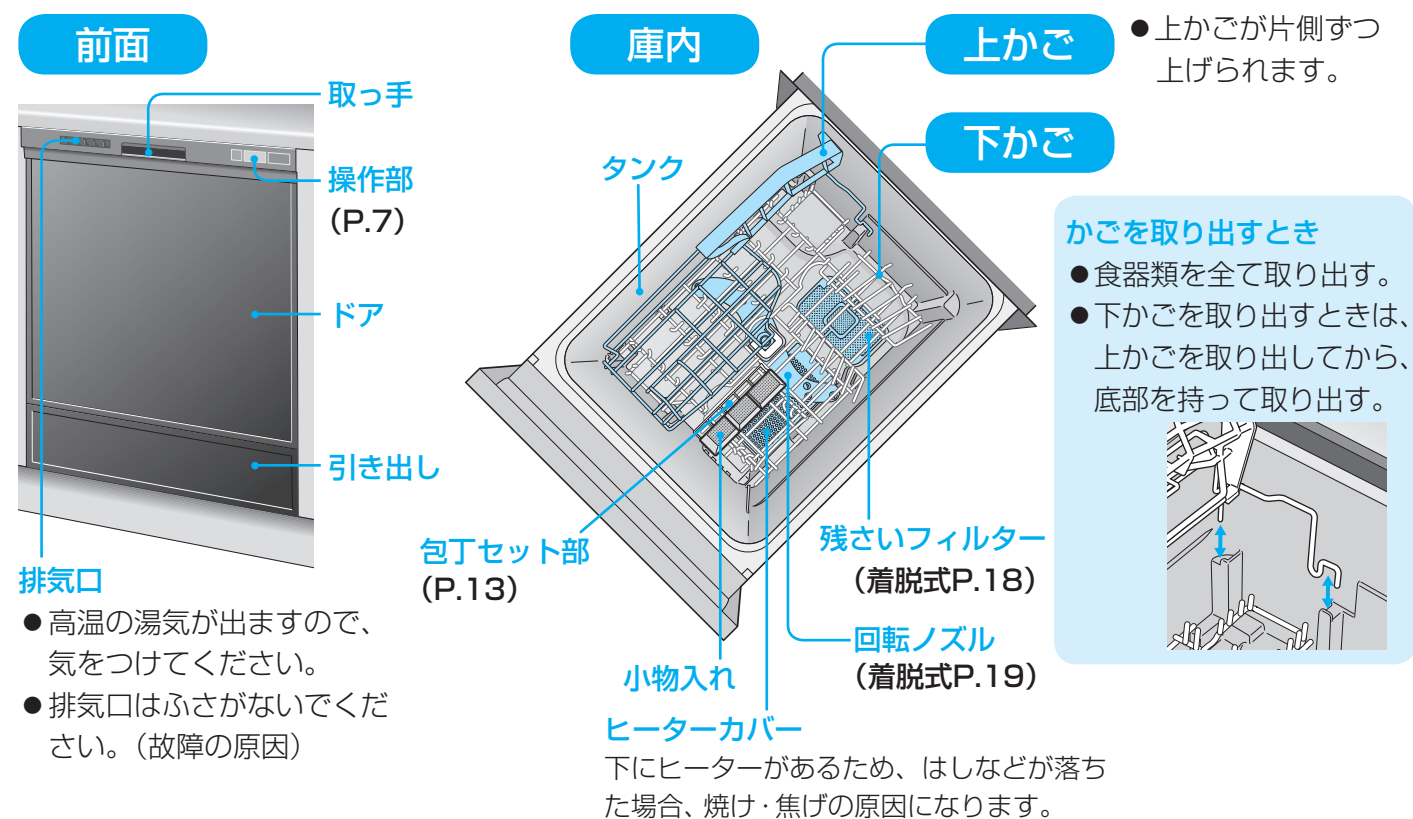
- テレビ、ラジオなどの家電製品の近くで使わない
(映像の乱れや雑音の原因)
- 食器洗浄・乾燥以外の用途には使わない
(故障の原因)

準備と確認

安全上のご注意

各部の名前

※ 写真・イラストは説明イメージのため、実際とは異なります。



ドアを開けるとき／閉めるとき

- ドアの開け閉めは、ゆっくり行ってください。(庫内の食器が転がったり、破損するおそれ)

■開けるとき

取っ手を持ち、ラッチを上
に押しながらドアを手前に
引く。



運転中、やむをえずドアを開けるときは

必ず「一時停止/スタート」ボタンを押してから、ゆっくり開けて
ください。(洗浄水が飛び出す場合があります)

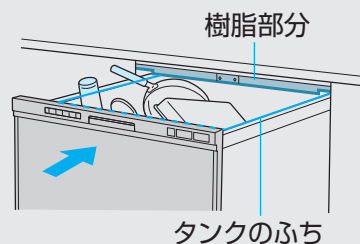
→再運転するときはドアを閉めて再度
「一時停止/スタート」ボタンを押す

お知らせ やけど、けがなどを防ぐために…

運転中、「一時停止/スタート」ボタンを押さずにドアを開けたり、取っ手
部分を握ると運転が停止します。(「ピピッ」音が鳴る)
→ドアを閉め直すと、再運転します。

■閉めるとき

取っ手付近を持って
ゆっくり閉める。



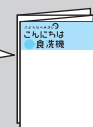
ドアを閉める前に

- 調理器具などがタンクのふちからはみ出て、
本体上部の樹脂部分に当たらないことを確認
してください。

食器を入れるときのポイント (P.14)

- お試用の食器洗い乾燥機専用洗剤を同梱しています。 ※据え付けに必要な付属品は、取付設置説明書
- こんにちは食洗機 (別添付)

これも読んでね



操作部の見方

- この表示は「標準」コースのときの表示です。

- 少量 ■ 標準 ■ 強力
- 予約 ■ 乾燥

コース

一時停止/スタート

点検
電源 切/入

コースを選ぶとき (P.15)
次のように切り換わります。

スタートするとき
一時停止するとき

電源を切る／入れる
(スタートせずに10分間放
置すると、電源が切れます)

■ 標準 + ■ 乾燥

■ 強力 + ■ 乾燥

■ 予約 + ■ 乾燥

4時間後に「標準」コースで
運転します。(P.15)

■ 乾燥

乾燥運転をします。

■ 少量 + ■ 乾燥

- 「乾燥」なしで運転する設定 (P.16) に
した場合、乾燥ランプは消灯します。

お知らせ

- スタート後のコース変更は、電源を入れ
直してください。
- 電源を入れると、前回設定したコースを
表示します。
※「予約」、「乾燥」コースはメモリー(記憶)
しません。
- 電源「切」の状態でも常時水漏れを検知
するために、約1.5Wの電力を消費してい
ます。
- ボタンの操作時の基準点 (例: 「コース」
ボタンは「標準」) をわかりやすくするた
めに、ブザー音を変えています。

点検時期になると「点検」ランプが点滅します。

- 「点検」ランプが点滅した場合は下記連絡
先へ点検(有償)を依頼してください。
・ 長期使用製品安全点検センター (P.25)
・ TEL 0120-841-344
- 点検(有償)を受けるまで「点検」ランプ
は点滅します。(電源「入」時)
- 点滅していても通常に運転はできますが、
お早めに点検(有償)を依頼してください。



下記内容の設定が変更できます
(設定方法 P.16)

- すすぎの回数を1回増やし、念入りにすすぐ。
- 乾燥時間 (P.15) を約20分延長して、
乾燥効果を高める。
- 運転終了後の結露やにおいのこもりを防ぐ。
(ドライキープ運転)
- 「乾燥」なしの運転にする。
(「洗い・すすぎ・乾燥」→「洗い・すすぎ」に変更)
- 運転終了のブザー音を消す

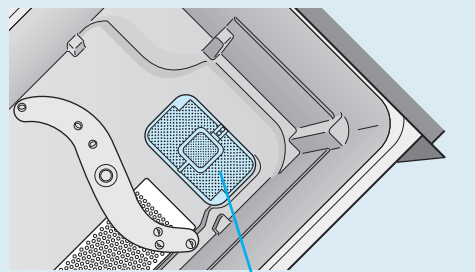
上手に使おう！

10 ページ

15 ページ

準備する

- ①洗える食器・調理器具の確認
- ②残さいフィルターのセットを確認



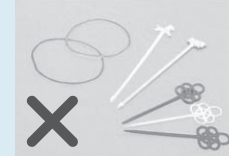
残さいフィルター

食器・調理器具を入れる



残さいを取り除き、
食器・調理器具を
入れる

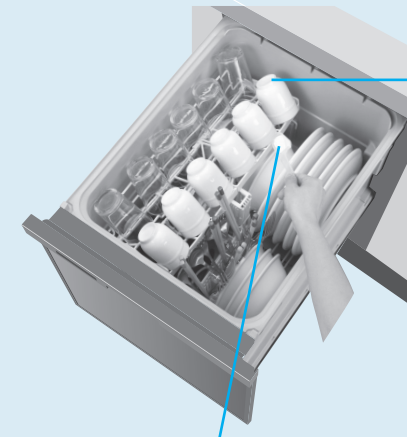
あらかじめつけ置き・水洗いして
取り除くもの



- 固いもの
(ポンプの故障の原因)
つまようじ・魚の
骨・輪ゴムなど
- 細かい残さい (再付着の原因)
七味・ゴマ・ふりかけ
- 魚の皮など (異臭の原因)
- 油の固まりなどのひどい汚れ
(再付着の原因)

庫内に残さいが残ると、汚れやにおい
の原因になります。
「汚れやにおいが気になってきたら」(P.19)

専用洗剤を入れる



糸底部

- 洗剤は食器の底 (糸底部) や大物調
理器具の天面にかからないように
入れてください。
- ※洗剤 (粉末) の固まりは、ほぐしてから
入れてください。

標準量目安	約5 g
-------	------

- 油污れの多い場合 (サラダオイル含む)
→標準量の約2倍
- 「少量」コースの場合
→約3 g

洗い・乾燥

まとめて
洗って乾燥までしたい！

洗い・すすぎ・乾燥

乾燥のみ

乾燥だけ！
乾燥

準備と確認

上手に使おう！

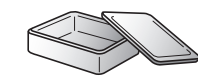
⚠ 注意



洗浄水で飛ばされやすい
軽いものや、
ふきんなどは入れない
(ヒーターカバーに落ちると、発煙・
焦げ・においの原因)

- プラスチックの
スプーン・ふた
- 発泡スチロールの容器
- ほ乳瓶の乳首
- ふきん・スポンジなど

✕ 食器・調理器具



耐熱90℃以下の
プラスチックのもの
(耐熱表示のないものも含む)
(変形する)



びん、徳利などの食器
(口の小さいものは中が洗えない)



銀製・洋銀製食器など
(金色に変わり、その後黒く変色)



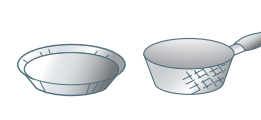
傷の付いたガラス食器・
強化ガラス製カットグラス・
クリスタルグラス
(白くにこったり、粉々に割れる)



ひびの入った食器
(割れるおそれ)
貫入食器 (ひび割れ模様の食器)
(変色・割れるおそれ)



漆塗り食器、重箱、金箔入りの食器、
上絵付けの食器
(変色・はがれ)



アルミ製・銅製のなべや食器
(白くなり、その後灰色に変色)



鉄製のフライパンなど
(さびる)
フッ素樹脂加工を施したフライパンな
どで、表面に傷やはがれのあるもの
(コーティングのはがれ)

落ちない汚れ



手洗いでも落ちにくい汚れは、その
まま入れてもきれいに洗えません。



グラタンの
焦げ付き

なべの焼け付きや
焦げ付き(内側・外側)
茶わん蒸しの
こびり付き

■こびりつき・口紅の汚れは
汚れ部分をスポンジ等でこすり落とすと、
他の食器と一緒に
入れて洗えます。

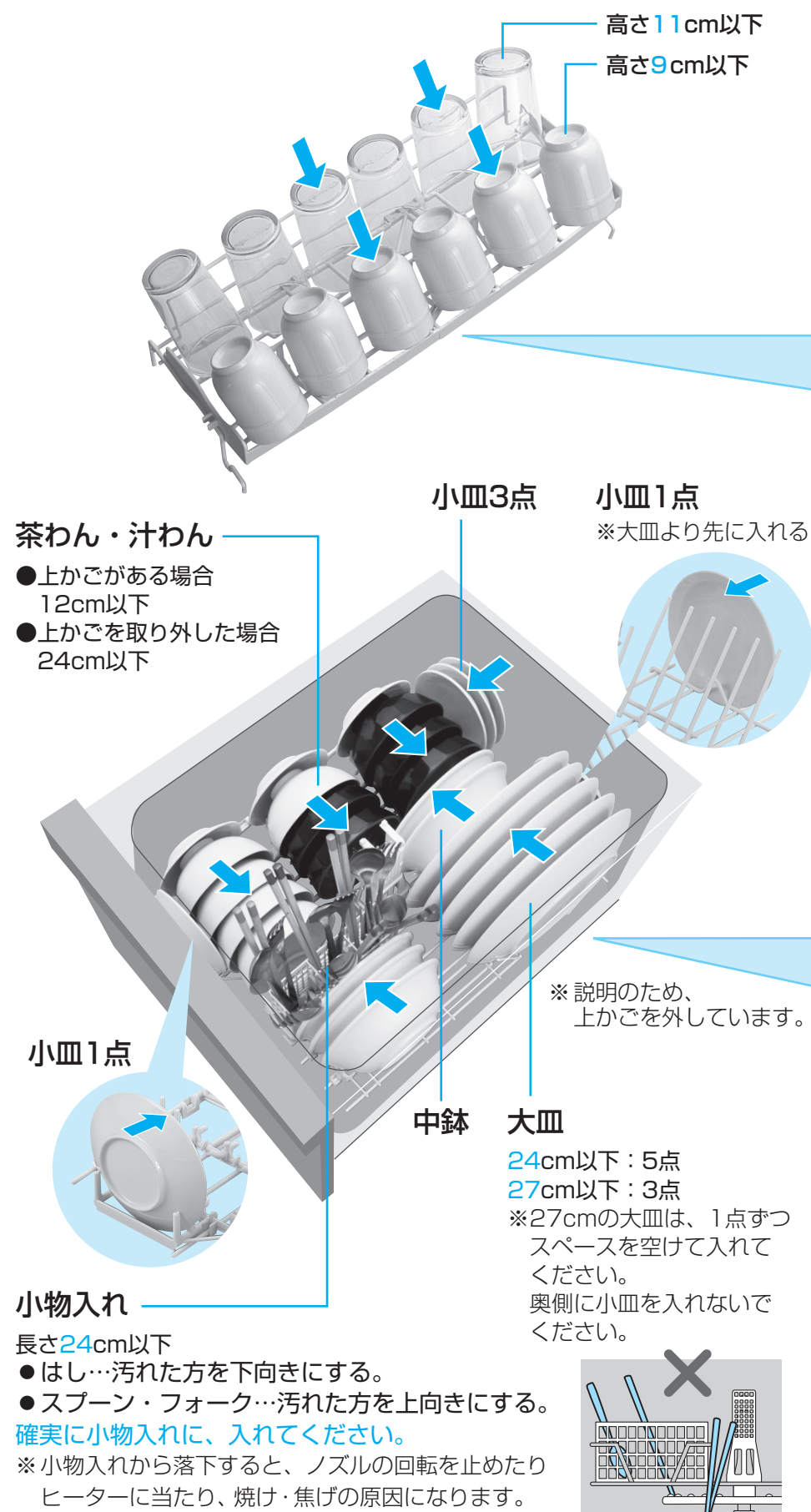


食器・調理器具の入れ方

例：標準食器

食器の内面を矢印➡方向に向ける

(食器の向きが違うと、洗い上がりが悪くなります)



標準食器量

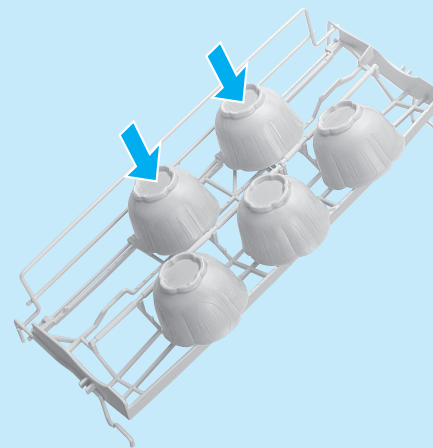
大皿……5点 茶わん……5点
小皿……8点 汁わん……5点
中鉢……5点 コップ……6点
小物 湯のみ……6点
(はし・スプーン・フォーク)

※標準食器とは、(社)日本電機工業会・自主基準
「電気食器洗い機用食器に関する自主基準」
(2009年9月17日改正)に基づいた食器の
ことです。

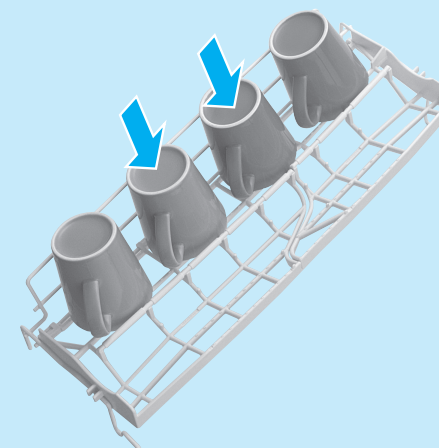
これは標準食器の例のため、食器の大きさ、形状によっては入れ方どおり入らないものもあります。

上かご

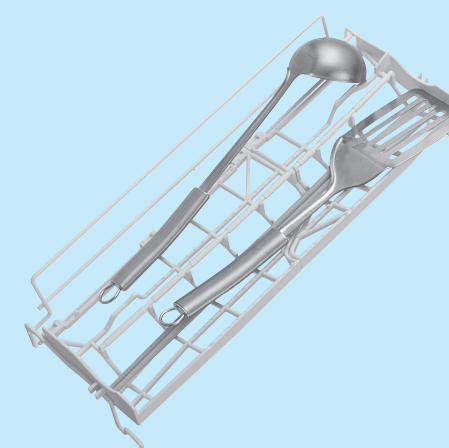
●小鉢



●マグカップ



●24cm以上の小物 (おたま・さいばし・フライ返しなど)



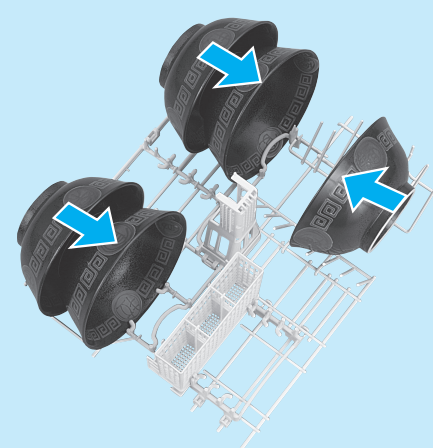
お願い

●上かごの片側を上げた状態で
小物を入れないでください。
(噴射で落下する原因)

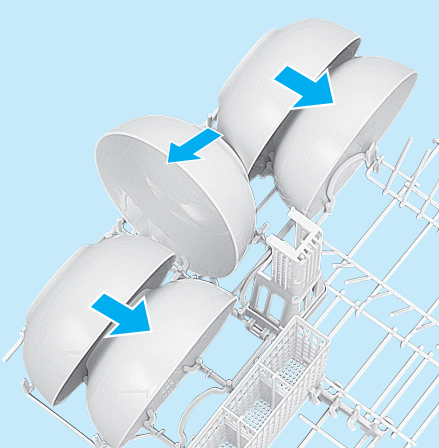


下かご

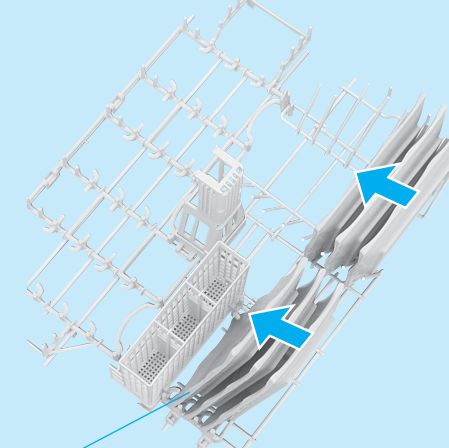
●ラーメン鉢



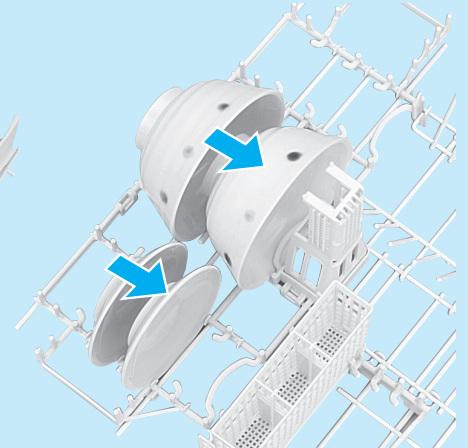
●どんぶり鉢



●角皿



●皿と鉢と一緒に



●角皿の角が、下かごの下にはみ
出ないように入れてください。
(回転ノズルに当たります。)

※説明のため、庫内から下かご・上かごを外しています。

食器・調理器具の入れ方

いろいろな例

調理器具の入れ方

上かご



下かご



調理器具の大きさは目安です。
ここに記載している調理器具でも、食器の大きさ、入れ方によっては、入らないことがあります。

下かご

先に入れる

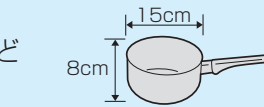
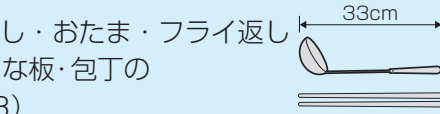
包丁・さいばし・おたま・フライ返し
「さいばし・まな板・包丁の入れ方」(P.13)

あとに入れる

卵焼き器・ボール・バットなど

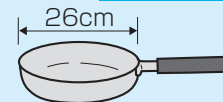
小物入れに
しゃもじなど

上かごを倒して
フライパン・ざる



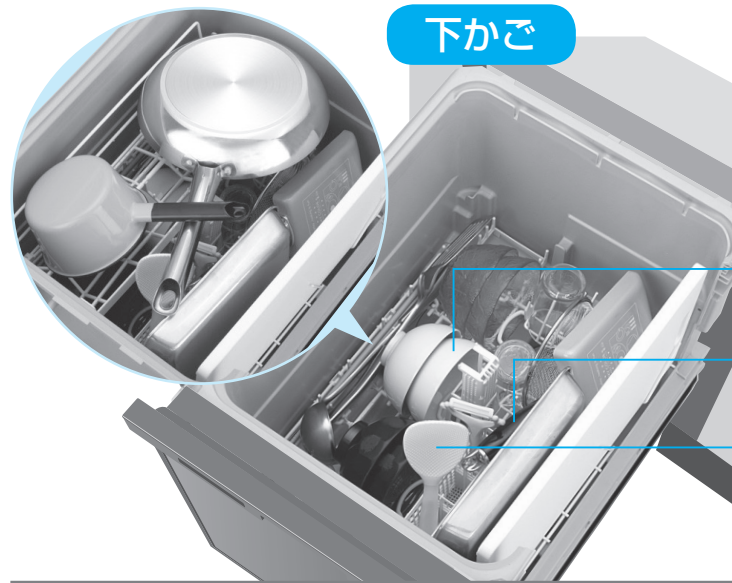
小物入れには24cmを
超えるものは入れない

目安の寸法



食器+調理器具の入れ方

上かご



下かご



上かごを取り外すと、大きめの調理器具
などが入れやすくなります。

下かご

食器 (2人分)

汁わん・茶わん・小皿・サラダ鉢・コップ (各2点)

調理器具

包丁・まな板・さいばし・おたま・卵焼き器など

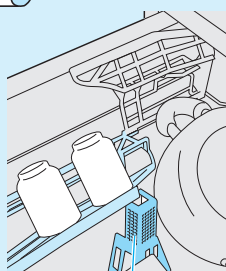
小物入れに

はし・フォーク・スプーン (各2点)・しゃもじなど

上かごを倒して
フライパン・片手なべ

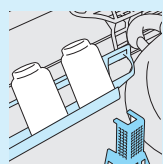


上かごを倒すときは、必ずノズルガードに
当たっていることを確認してください。

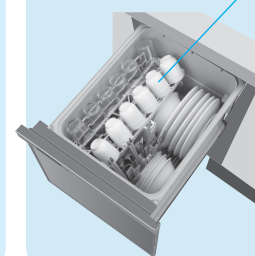


ノズルガード

上かごが調理器具などに当たり、
ノズルガードから浮いた状態で
使用しないでください。
(変形・洗い上がりが悪い原因)

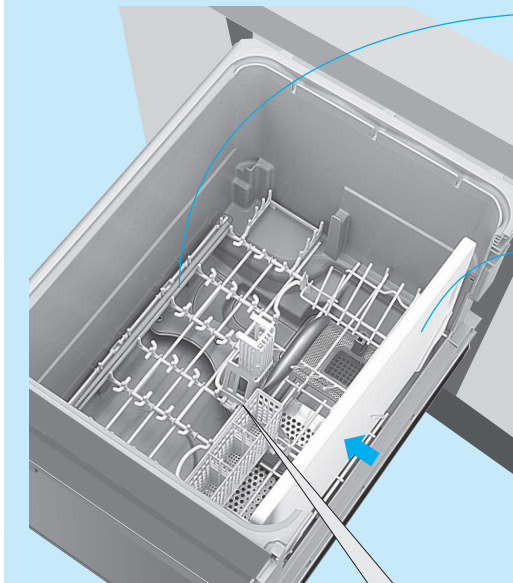


食器を取り出すときは…

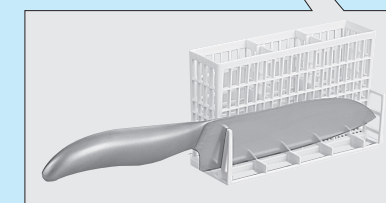


- 上かごから取り出して
ください。
- 皿や茶わんは一つずつ
取り出してください。
※食器どうしが当
たって欠けること
があります。

さいばし・まな板・包丁の入れ方



包丁を入れる位置



- 形状によってセットできないものがあります。

さいばし

※24cm以下の場合、小物入れに入れてください。

- 下かごに入れる場合は左端のスペースに入れる
- 上かごに入れる場合 (P.11)
- ※他の位置に入ると、噴射で飛ばされて回転ノズルに当たります。

まな板

汚れている面を内側 (矢印方向) にして右側に
セットする。

※外側にすると洗えません。

大きさ：
縦22cm以下
横41cm以下
厚み1.5cm以下

- 耐熱温度80℃以上のプラスチック製のもの
(80℃未満のものは、変形のおそれあり)

- 木製のまな板は、表面のキズに入り込んだ汚れが洗えない場合や、材質によっては変形するおそれがあります。

包丁

刃先を下にしてセットする。

長さ：
30cm以下
刃の厚み：
5mm以下
材質：
ステンレス製

- 鉄製の包丁や刃先が鋼のものは、さびるため
入れないでください。
- 包丁の刃をかごに当てないように入れてくだ
さい。
(かごのコーティングに傷がつきます。)



上かごを使いこなせばもっと便利に使えます。

- 上かごの下の食器がすぐに
取り出せます！



- どんぶりなどの大物食器が
入ります。



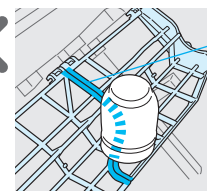
- 片手なべなどが入ります。



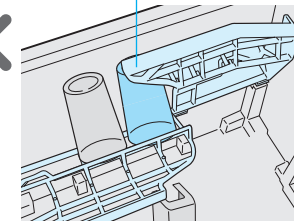
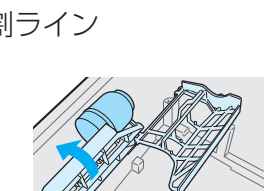
お願い

上かご (片側) を上げるときは…

- 分割ラインの上にあるコップなどは先に取り
出してください。
(倒れたり、上かごにはさまったりします。)



分割ライン

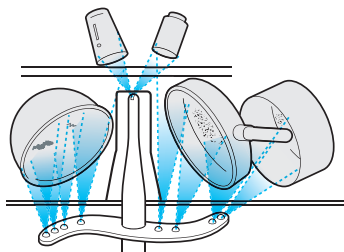


- コップなどに上かごが当たるときは、
取り除いてください。

食器・調理器具の入れ方

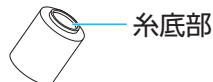
仕上がりをよくするための…

食器を入れるときのポイント！



- 汚れた面は内側に！
- 噴射水が当たるように斜めに傾けて！

- 比較的汚れの多いものは、下かごに入れましょう。
- 食器の底（糸底部）は凹状になっているため、水が残ります。→上かごに斜めに傾けて入れてください。



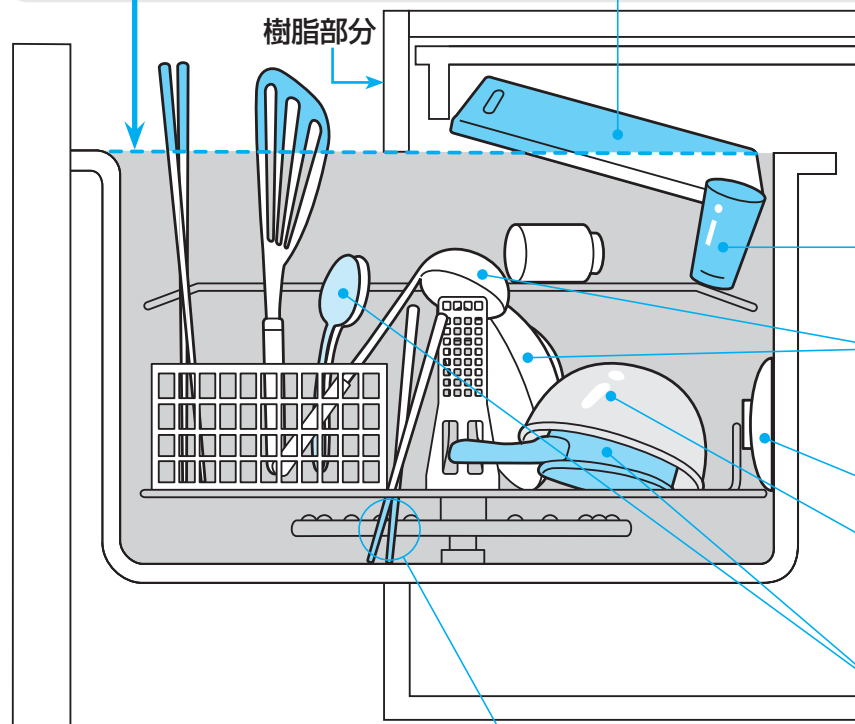
食器・調理器具が正しく入っていないと、ドアが引き出せなくなったり、本体・食器類の破損の原因になります。

食器や調理器具が樹脂部分に当たっている状態でドアを閉めないでください。

- ・蒸気や水漏れの原因
- ・ドアが引き出せない原因
- ・本体・食器類の破損・変形

タンクのふちを目安にして入れる

- 上かごや食器類の上にまな板を入れない（入れ方 P.13）



→下向きにする

- ノズルに食器や調理器具などを当てたり、ふさがらない（洗えません）

→内側に向ける

- 上かごの下に大物食器や大きななべなどを置かない（上かごのものが洗えません）

- 重ねない（洗えません）

- はしやなべの取っ手などは、かごの底からはみ出さない（ノズルの回転を止め、洗えません）

※はしなどを小物入れに確実に入れないと、噴射で飛ばされ、ヒーターに当たり、焼け・焦げなどの原因にもなります。



ドアが引き出せなくなったときは、無理に開けようとしないで販売店にご連絡ください。

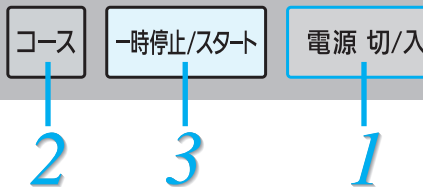
食器を洗う・乾燥する

※「標準」コースを選んだ場合

準備

- ①食器・調理器具を入れる（P.10）
- ②専用洗剤を入れる（P.9）

- 少量 ■標準 ■強力
- 予約 ■乾燥



1 電源 切/入 電源を入れる

- 電源を入れると、前回に選んだコースが点灯します。（「乾燥」コース以外）

2 コース コースを選ぶ

3 一時停止/スタート スタートする

ブザーが鳴ったら運転終了

- ドライキープ運転を設定した場合、ドライキープ運転中（約2時間）は、「乾燥」ランプが点滅します。（P.16）

■予約コースとは

- 予約 設定してから4時間後に運転をスタートします（「標準」コースで運転）点灯

- 変更・取消→「切」でやり直す
- 待機中→「予約」が点灯
- 内容確認→「コース」で表示（予約と標準コースが点灯）

お願い

- あらかじめ、つけ置きしたものをに入れてください。（予約待機中に残さいがこびり付き、取れにくくなります）
- 「予約」は割安な深夜電力（時間帯別電灯契約*が必要）を利用するときにおすすめです。
※電気の使用量を昼間と夜間に分けて計量し、従来の契約に比べ、夜間は安くなる制度です。

コース内容と運転時間の目安

■下表は水圧0.3MPa・室温20℃の目安です。
※水温、水圧、室温により変わります。 50Hz/60Hz

コース		給湯温度60℃※1			給水温度20℃		
洗い↓すすぎ↓乾燥	少量 食器が少ないとき (21点以下)	約74分/69分※1			約92分/87分		
		洗い 15分/10分	すすぎ1回 加熱すすぎ1回 19分	乾燥 40分	洗い 21分/16分	すすぎ1回 加熱すすぎ1回 31分	乾燥 40分
	標準 食後すぐのとき	約89分/84分※1			約108分/103分		
		洗い 28分/23分	すすぎ2回 加熱すすぎ1回 21分	乾燥 40分	洗い 31分/26分	すすぎ2回 加熱すすぎ1回 37分	乾燥 40分
乾燥	強力 数時間後や油汚れに (油汚れの多い場合(サラダ オイル含む)は、食器洗い 乾燥機専用洗剤を標準量の 約2倍入れてください。)	約145分/140分※1			約145分/140分		
		洗い 37分/32分	すすぎ3回 加熱すすぎ1回 48分	乾燥 60分	洗い 37分/32分	すすぎ3回 加熱すすぎ1回 48分	乾燥 60分
	乾燥 手洗いした食器の 乾燥に	約90分			約90分		
		—	—	乾燥 90分	—	—	乾燥 90分

- 「乾燥」コースの場合、食器の材質（プラスチック、木製など）、手洗いした水の温度・食器の水の切り方などにより乾きが悪くなる場合があります。→食器の水をしっかりとってからセットしてください。乾きが不十分なときは、再度乾燥をしてください。

※1 水栓まで約60℃のお湯がきている場合

- 使用条件や給湯配管条件などにより、運転時間は変わります。

お願い

- 給湯機をご使用の場合は、給湯温度を約60℃以下に設定してください。

■冬期など水温が低い場合

- 洗い～加熱すすぎの時間は、水温20℃のときと比べ、約20～30分長くなります。

■室温が15℃以下の場合

- 運転時間が約10～25分長くなります。

設定を変更する

1 準備する

- ① **一時停止/スタート** を押しながら
電源 切/入 を押し、
 - ② **一時停止/スタート** をそのまま3秒以上
押し続ける
- 少量 ■標準 ■強力 ■コース ■一時停止/スタート ■電源 切/入
■予約 ■乾燥
- ピピッと鳴り、準備完了

2 設定を変更する

念入りにすすぐために
**すすぎ回数を1回増やす
設定にする**
・「乾燥」コース以外対応

乾燥時間 (P.15) を約20分延長して
乾燥効果を高める設定にする
・全コース対応

運転終了後、庫内の結露やにおいのこもりを防ぐ
「ドライキープ」運転を設定する
・「乾燥」コース以外対応

「乾燥」なしの運転に設定する
(「洗い・すすぎ・乾燥」→「洗い・すすぎ」に変更)
・「乾燥」コース以外対応

運転終了のブザー音を消す
・全コース対応

① **コース** を押し
「強力」「乾燥」を選ぶ
■少量 ■標準 ■強力
■予約 ■乾燥
(初期設定)

➡

② **一時停止/スタート** を押す
「乾燥」→「予約」に変更
■少量 ■標準 ■強力
■予約 ■乾燥
(変更後)

① **コース** を押し
「標準」「乾燥」を選ぶ
■少量 ■標準 ■強力
■予約 ■乾燥
(初期設定)

➡

② **一時停止/スタート** を押す
「乾燥」→「予約」に変更
■少量 ■標準 ■強力
■予約 ■乾燥
(変更後)

① **コース** を押し
**「標準」「強力」「乾燥」
を選ぶ**
■少量 ■標準 ■強力
■予約 ■乾燥
(初期設定)

➡

② **一時停止/スタート** を押す
「乾燥」→「予約」に変更
■少量 ■標準 ■強力
■予約 ■乾燥
(変更後)

※「乾燥」なしの運転に設定している場合は、「ドライキープ」運転はできません。

① **コース** を押し
「少量」「予約」を選ぶ
■少量 ■標準 ■強力
■予約 ■乾燥
(初期設定)

➡

② **一時停止/スタート** を押す
「予約」→「乾燥」に変更
■少量 ■標準 ■強力
■予約 ■乾燥
(変更後)

① **コース** を押し
「強力」「少量」「予約」を選ぶ
■少量 ■標準 ■強力
■予約 ■乾燥
(初期設定)

➡

② **一時停止/スタート** を押す
「予約」→「乾燥」に変更
■少量 ■標準 ■強力
■予約 ■乾燥
(変更後)

3 設定を完了させる

- ① **コース** を押し
「予約」「乾燥」を選ぶ
■少量 ■標準 ■強力
■予約 ■乾燥
- ② **一時停止/スタート** を押す
(ピーと6回鳴り、設定完了)

ドライキープとは

コース運転終了後、ヒーターを入れずに送風と停止を繰り返す(約2時間)、食器や庫内の霜付きの防止やにおいのこもりを緩和します。電気代 約0.1円*

- 「乾燥」なしの運転に設定する」を行った場合は、ドライキープ運転は行いません。

*消費電力量：約0.01kWh(2時間運転時)、算出基準料金(税込)：電気料金目安単価22円/kWh

- 運転終了後、ドライキープ運転を行います。
- ドライキープ運転中は、「乾燥」ランプが点滅します。
- ドライキープ終了後は、ブザーは鳴らずに電源「切」になります。
- コース運転は終了していますので、ドライキープ運転を切りたいときは、電源を切ってください。

- 設定を元に戻す場合は、はじめから操作し、2で「初期設定」に点灯していたランプを点灯させてください。(3で設定完了)

例：「すすぎ回数を1回増やす設定」を元に戻す場合

① **コース** を押し
「強力」「予約」を選ぶ
■少量 ■標準 ■強力
■予約 ■乾燥
(変更後)

➡

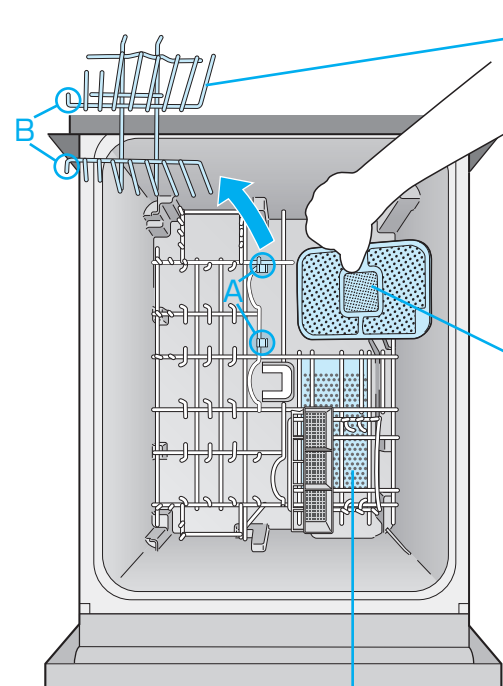
② **一時停止/スタート** を押す
「予約」→「乾燥」に変更
■少量 ■標準 ■強力
■予約 ■乾燥
(初期設定)

- 操作をやり直したいときは、電源を切ってはじめてやり直してください。
- 設定完了後、電源を切っても記憶されています。
- 食器の種類・量・汚れによって仕上がり具合は異なります。

お手入れ

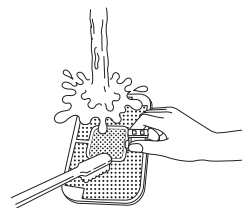
使った後は
毎回残さいフィルターをきれいに

残さいフィルター



- 残さいフィルター上のかごを取り外し、残さいフィルターを取り外す
→外したかごを元に戻すときは、A部にB部をセットしてください。

残さいを捨て、洗う
汚れが落ちにくい場合は
ブラシでこすり落として
ください。



- 必ず残さいフィルターは、元どおり入れてください。
- 残さいフィルターを外したとき、底部に水が残っていますが異常ではありません。
(残さいが底部にたまっている場合は)
ふきとってください。

※ヒーターカバーに残さいが付着したときや食器類が落下したときは
取り除いてください。
(かごの取り出し方 P.6)

■2日以上、本機を使用しない場合

- 食器類を取り出し、残さいは必ず捨ててください。(カビやにおいの原因)
- ※長期間、使用しなかった場合は、「少量」コース運転後に使用してください。

警告

食器の取り出し、残さいフィルターの掃除、お手入れは
運転終了後30分以上経過してから行う



(ヒーターカバーなどで、
やけどのおそれ)

お願い

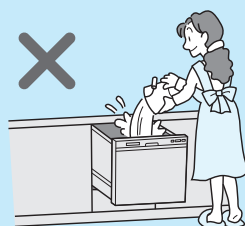
ドアを開けて、水やお湯を入れないでください。
(水漏れ・異常報知の原因)

※修理・サービスが必要となり、保証期間中でも保証の対象外となります。

お知らせ

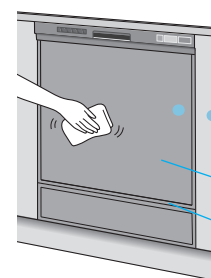
排水ホースは使用環境(油汚れの状況)により、通常よりも劣化が早まり
交換が必要になる場合があります。

※そのままの状態で使い続けると、故障の原因になります。



月に一度は
庫内や本体表面をふき掃除

●かごの取り外し方 (P.6)



ドア
枠

■よく絞った柔らかい布でふく

- ドアと枠の間に、水が入らないようにしてください。
(ドアにしみができたり、変形する原因)
- 漂白剤、洗剤、シンナー、ベンジン、クレンザー、ワックス、
殺虫剤などは使わないでください。(傷、変色の原因)

本体の表面

- 化学ぞうきんを使用の際は、その注意書に従ってください。

庫内

- タンクのふちは、汚れがつきやすいので念入りにお手入れしてください。
- 汚れやにおいが気になってきたら
ときどき専用洗剤を入れて、食器を入れなくて「標準」
コースで運転すると、清潔さを保つことができます。

庫内が白く汚れた場合は、食器洗い乾燥機専用の
庫内クリーナーをご利用ください。

希望小売価格(2010年6月現在・税込)
別売・例：N-P300(150g×2袋)1,050円
N-P150(150g×1袋) 630円

回転ノズル

本体から外し、水につけてゆすって汚れを落とす。

取り外し方

- 回転ノズルの中央を持って真上に引き抜く。
※回転ノズル内の水が飛び出る場合があります。

取り付け方

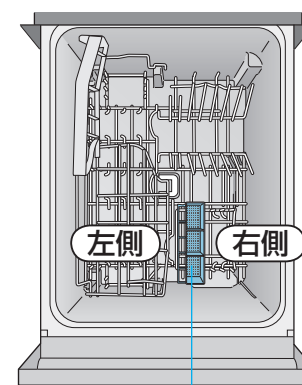
- 本体のパイプ部の中に回転ノズルのパイプ部を入れ、「カチッ」というまで押し込む。
※取り付け後、回転ノズルが手で軽く回ることを確認してください。
※正しく取り付けないと、食器が洗えません。

小物入れ

下かごから外し、水につけてゆすって汚れを落とす。

取り外し方

- ① 左側のツメ部(2つ)を外し、小物入れを持ち上げ、
- ② 右側のツメ部を外し、小物入れを取り外す

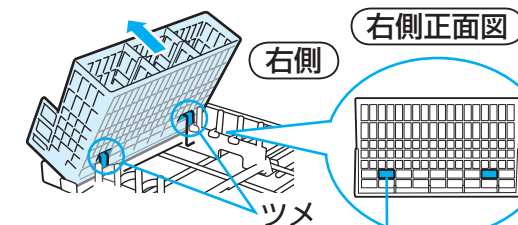


小物入れ

左側
ツメ

取り付け方

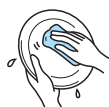
- 「取り外し方」と逆の手順で取り付けてください。



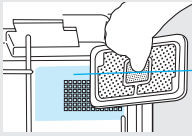
右側正面図

ツメ部差し込み位置

食器の仕上がりが気になる…

こんなときは	ここを確認してください
洗い上がりが悪い 洗えていないものがある	● 専用洗剤を入れ忘れたり、専用洗剤以外の洗剤を入れていませんか。汚れに応じた量の専用洗剤を入れてください。(P.9) ● 食器などがかごの底からはみ出して、ノズルの回転を止めていませんか。(P.14) ● 食器などを重ねて入れたり、入れる向きを間違っていないですか。(P.14) ● 焦げ付きのあるものは、こすり落としてから入れるか、手洗いしてください。(P.9) ● 残さいフィルターが目づまりしていませんか。目づまりすると洗い上がりが悪くなりますので、お手入れしてください。(P.18) ● 井戸水などミネラル分の多い水を使用している場合、専用洗剤を多めに入れてください。 ● 台所用液体洗剤を使用した場合、庫内に泡が多量に発生し、食器が洗えなくなります。泡を消すため、自動的に給水・排水を繰り返します。故障ではありません。
洗剤が溶け残る	● 専用洗剤が湿気たり、固まっていますか。固まっている場合は、ほぐしてから入れてください。
ガラス製食器が白くもる	● 表面に小さな傷のついたガラス食器類を高温の洗浄水で洗うと、まれに白くもることがあります。 ● クリスタル製食器は、白くもるため入れないでください。 ● 油分が多い汚れは、油分が残ることがあります。専用洗剤を多めに入れるか「強力」コースで運転してください。
食器が黄色く、または薄黒くなってくる	● 水に含まれている鉄分や茶しぶなどのためです。ときどき食器をこすって手洗いしてください。 
ガラス食器類に薄い水滴のあとが残る	● 洗剤やすすぎ不足が原因ではなく、水に含まれているミネラル分のためです。ときどきレモン汁や酢をつけて、手洗いしてください。
プラスチック食器が変形する	● 耐熱温度90℃以上のものを入れてください。耐熱温度90℃以上のものでも、「強力」コースでは繰り返し洗わないでください。 ● プラスチックのふたは入れないでください。(P.8)
食器の糸底部に残水がある	● 本機は洗浄から乾燥まで連続運転するので、食器の糸底部など凹状になっていると水が残ります。乾燥時間を長くするかドライキープ運転 (P.16) をすると、水の残りが緩和されます。 
コース運転での乾燥の乾きが悪い	● 加熱すすぎの余熱で乾燥効果が高まりますが、室温が低いなどの条件によって乾燥が悪くなります。→再度「乾燥」コースで運転をしてください。 ● しっかり乾燥させたい場合は「乾燥時間を約20分延長して乾燥効果を高める」設定をおすすめします。(P.16)

故障かな？

こんなときは	ここを確認してください
庫内または、排気口から泡が多量に発生する	● 必ず、食器洗い乾燥機専用洗剤を使用してください。(P.2、9) ※ 台所用液体洗剤を使用した場合は、1時間以上放置した後、「少量」コースを2～3回繰り返し運転してください。 ● 台所用液体洗剤を少量でも使用したり、食器に台所用液体洗剤が付いたまま入れないでください。 
運転中の音が大きくなる	● 残さいフィルターが目づまりしていませんか。残さいフィルターをお手入れしてください。(P.18) ● 固形物の汚れが多い食器を入れていましたか。あらかじめ汚れを取り除いてから食器を入れてください。(P.8)
ドアが引き出せない	● まな板やさいばし・なべなどが庫内に引っかかっているため、無理に開けようとせず、販売店にご連絡ください。
食器がヒーターに落下し、固着した	● 販売店にご相談ください。※ 軽い食器は、洗浄水の噴射で飛ばされるため、入れないでください。
庫内やタンクのふちに水滴が残る	● 室温が低いなどの条件によって乾燥が悪くなります。 ● 水滴残りが多い場合はドライキープ運転をおすすめします。(P.16)
排気口周辺が結露する	● 最終すすぎ運転後に、排気口から湯気が出るためです。故障ではありません。
ドアの周囲から水漏れする	● タンクのふちに残さい（固形物）などが付着している場合は、ふきとる。(P.19) ● ドアを閉める前に、食器や調理器具がタンクのふちより上に出ていないか確認してください。(P.14) ● 食器などを正しく入れる。(P.10～14)
ご使用につれ、庫内が白くもってくる	● 水に含まれているミネラル分のためです。庫内は、食器洗い乾燥機専用の庫内クリーナー（別売・例：N-P300）で洗ってください。(P.19)
残さいフィルターの下に水が残っている	 下に水が残りますが、異常ではありません。
洗いやすすぎ中に回転ノズルの噴射が止まる	● ポンプ内にたまる空気を逃がすために約5分ごとに約5秒間、ポンプが止まりますが、故障ではありません。
運転をスタートすると、すぐに排水を始める	● きれいな水で洗うため、ポンプ内の水を排水します。
運転しない	● ドアが確実に閉まっているか確認し「スタート」ボタンを押してください。(P.6)

食器の仕上がりが気になる…故障かな？

必要なとき

故障かな？

こんなときは		ここを確認してください
におい	使用中のにおい	●ご購入後、しばらくは機器（ゴムや樹脂）のにおいがする場合があります。
	乾燥時のにおい	●油分がヒーターカバーに付いた場合、熱が加わるとにおいがします。専用洗剤を標準量の2倍、入れてください。
	排水溝のようなにおい	●長期間使用されなかった場合や「乾燥」コースを繰り返すと、排水経路内の水が蒸発することにより、異臭を放つことがあります。「少量」コースで一度運転してご使用ください。
	魚などのにおい	●残さいフィルターに、魚の皮などが残っているためです。ブラシでていねいに洗ってください。(P.18)

こんなときは		こうしてください
その他	凍結した	1 電源を「入」にし、「乾燥」コースを1～2回運転する。 2 解凍後、電源を「入」にし、「少量」コースで運転ができることを確認する。 ※長期間で使われずに凍結した場合、解凍に時間がかかることがあります。1～2回運転しても解凍できない場合、お買い求めの販売店、または、お近くの水道工事業業者にご連絡ください。
	断水した	1 電源を「切」にし、運転を中止する。 2 断水が回復したら、まず他の蛇口からにこった水を流し再度、運転を行う。
	停電した	1 停電が回復したら、電源「入」を確認する。 2 一時停止/スタートを押す。 ※停電時の行程からスタートします。※予約待機中の場合は、予約が取り消され、即運転がはじまります。
	ブレーカーが動作した	1 原因を取り除いたのち、ブレーカーを復帰させ、電源「入」を確認する。 2 一時停止/スタートを押す。 ※ブレーカー動作時の行程からスタートします。※予約待機中の場合は、予約が取り消され、即運転がはじまります。

ランプ表示の見方(例) 消灯 ■標準 点滅 ✖標準

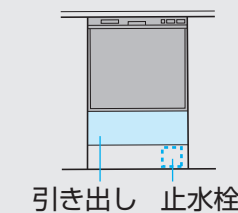


操作部にこんな表示が出たら

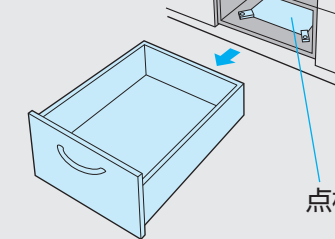
※対処しないで再スタートしても、同じ表示が出て運転が止まります。

こんなときは	ここが原因	こうしてください
■少量 ■標準 ■強力 ■予約 ■乾燥	給水不良 (給水ができない) ●断水・水道の凍結 ●止水栓の開け忘れ ●給水弁の先端に異物がたまっている	●ブザーが鳴ります。 ●電源を「切」にし、次の対処を行ってください。 ●断水・凍結の場合(P.22)を参照のうえ、再スタートしてください。 ●初めてご使用の場合や水抜き作業をされた場合、止水栓が閉まっている可能性があります。 ●止水栓は、本機の引き出しの奥または、点検口の下にあります。下図を参考にして止水栓を開けてください。 ●元付け型の浄水器*をご使用の場合、給水弁の先端(フィルター)に異物がたまりまます。販売店にご連絡ください。

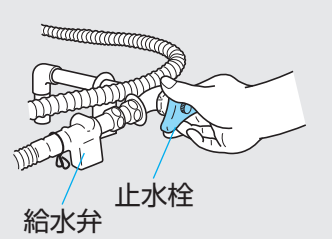
■参考図



引き出しを外す



止水栓を開ける



※元付け型の浄水器に接続すると、残留塩素濃度が0.1ppm以下(水道法基準は0.1ppm以上と規定されている)となり屋内に給水される水が細菌等に汚染される(バクテリアが繁殖)おそれがあります。

■少量 ■標準 ■強力 ■予約 ■乾燥	機内の水漏れ不良 ●本体から水漏れしている ●配管の高圧洗浄を行った	止水栓か水道の元栓を閉めてください 水漏れのおそれがあるため、至急設置された販売店にご連絡ください。 ※上記を参考にして止水栓を閉めてください。 ブレーカーは切らないでください ※水漏れ時はポンプを稼動し、強制的に排水します。
■少量 ■標準 ■強力 ■予約 ■乾燥	排水不良 (庫内の水が排水できない) ●異物のつまり ●排水ホースの折れ	●残さいフィルターを掃除してから、再スタートしてください。 ●初めてご使用の場合、排水ホース接続方法に不具合がある可能性があります。設置された販売店にご連絡ください。
■少量 ■標準 ■強力 ■予約 ■乾燥	ドア開異常 ●ドアを開けたまま運転をスタートした	●ドアを閉めてください。
点検 電源 切/入	点検時期になると「点検」ランプが点滅します。 ●点検(有償)を受けるまで、「点検」ランプは点滅します。(電源「入」時)	下記連絡先へ点検(有償)を依頼してください。 長期使用製品安全点検センター(P.25) TEL 0120-841-344

※給水不良や排水不良、ドア開異常の場合、電源 切/入を押すと、ランプが消えブザーも止まります。

※機内の水漏れ不良の場合、電源 切/入を押すと、ランプは点滅状態のままブザーが止まります。(断続的に排水ポンプの音がする場合があります。)

■上記以外の表示が出た場合は、本体の故障のため販売店にご連絡ください。

故障かな？

必要なとき

特定保守製品と点検

長期使用製品安全点検制度に基づき、
2009年4月1日以降生産品に適用されます。

■特定保守製品とは

本製品は、消費生活用製品安全法（以下、消安法といいます）で指定される「特定保守製品」です。

●本製品の設計標準使用期間は、製造年月より10年です
設計標準使用期間を超えて使用された場合、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

●製品を安全にご使用いただくために
所有者登録を行い、点検期間内に法律で定められた点検を受けていただくことが求められています。
また、転居される場合も新しい住所を連絡してください。

●所有者登録をしていただくと…
点検を受けていただく時期に当社から点検のご案内を送付しますので、ご案内の通りに点検を依頼してください。
点検は有償になります。

点検までの手順
①所有者登録（所有者登録方法ご参照） ▼
②点検のご案内 点検期間が近くなりましたら、郵便にて当社長期使用製品安全点検センターから点検のご案内をお知らせします。 ▼
③点検のお申し込み 希望日などをご指定の上、当社長期使用製品安全点検センターへお申し込みください。 ▼
④訪問日時のご確認 お近くの当社サービスステーションより、訪問の日時の詳細を確認させていただきます。 ▼
⑤点検の実施（有償）

■所有者登録の方法（3通りあります）

所有者票（返信はがき）での登録	本製品には、法で定められた所有者票（黄色の封筒に入っています）が添付されています。 所有者票に所定事項をご記入のうえ、ミシン目で切り取って返信してください。（インターネット、電話から登録していただく場合は、所有者票の返信は不要です）
インターネットでの登録	http://panasonic.co.jp/chouki/ へアクセスし、画面の案内に従って登録してください。
電話での登録	長期使用製品安全点検センター 0120-841-344へ連絡してください。 受付時間は 平日 9:00～17:00 です。

●所有者登録いただいた情報は消安法、個人情報保護法および当社規定により適切に管理し、法定点検のお知らせと実施、その他製品安全に関するお知らせ（製品の保守・買い替え・廃棄に関するご案内）をする場合以外には使用致しません。

■転居など、所有者登録の変更方法

「パナソニック株式会社 長期使用製品安全点検センター」までご連絡ください。

■設計標準使用期間

	●本製品の設計標準使用期間※1は、製造年月より10年※2です。 ●設計標準使用期間を超えて使用された場合は、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。 ●点検期間内に法律で定められた点検（有償）を受けてください。
---	--

※1
設計標準使用期間は、右記の標準使用条件の下で、適切な取り扱いで使用し、適切な維持管理が行われた場合に、安全上支障がなく使用することができる標準的な期間として設計上設定される期間です。「使用開始時期から」ではなく、「製造時期から」となります。

※2
本年数は、標準使用条件に基づき算出された数値で、保証書に記載された保証期間とは異なります。

■設計標準使用期間の算定の根拠（標準使用条件に基づき、算定されています）

標準使用条件：JIS C 9920-1による。

環境条件	電圧	交流100V
	周波数	50Hz/60Hz
	温度	20℃（JIS Z 8703による）
	湿度	65%
負荷条件	設置条件	標準設置（取付設置説明書による）
	お皿	標準食器（取扱説明書による）
	コース	標準コース
	給水圧力	0.03MPa～1.0MPa
想定時間	給湯・給水	5℃～60℃
		1日の使用回数：2回
		1回当たりの使用時間（取扱説明書による）
		1年の使用日数：365日

■次の場合、製品に表示している点検期間よりも早期（点検のご案内より前）に点検を依頼してください。

●左記の標準使用条件に対して、環境条件・負荷条件・想定時間が異なる場合
●業務用等や本来の目的以外の方法で使用された場合
（これらの場合は、記載の設計標準使用期間よりも短い期間で経年劣化が発生する可能性があります）

■ご不明な点、疑問点等のある方は、
当社長期使用製品安全点検センターにお問い合わせ願います。

■点検の実施

点検期間前に当社より点検のご案内を致しますので、点検期間中に点検を受けてください。

●点検は有償になります。
さらに点検の結果、点検箇所の整備が必要となった場合は、別途、料金が発生します。

●その後の安全を保証するものではありません。
消安法で規定された点検基準に基づき、点検時点での製品が点検基準に適合しているかどうかを確認します。

●点検料金＝技術料＋出張料＋その他の経費
整備等は含まれませんのでご注意ください。

■整備用部品の保有期間

整備用部品とは、点検の結果、点検基準に適合していない部分を修理するための部品です。
各整備用部品の保有期間は製造打切り後12年です。

（主な部品）
①洗浄モーター ⑤プリント基板
②乾燥モーター ⑥電解コンデンサー
③ヒーター
④ヒーターリレー

整備用部品は、補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）とは異なります。補修用性能部品の保有期間は製造打切り後10年です。
ただし、点検の時期によっては、整備用部品が不足し、修理ができない不測の場合もありますのでご了承願います。
整備につきましては、部品代を含め、別途、費用をご負担いただきます。

点検に関するご相談

パナソニック株式会社
長期使用製品安全点検センター
TEL 0120-841-344（専用）
●ホームページ： <http://panasonic.co.jp/chouki/>
ホームページにて、法定点検に関するご案内をしております。

点検以外のご相談

お買い上げの販売店へご依頼ください。

アフターサービスについて

お客様ご自身で修理されたり、手を加えたりすることは危険です。絶対にしないでください。

- 保証書（取扱説明書の 27 ページについています。）
お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、
お買い上げの販売店からお受け取りください。
よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間
（ただし一般家庭用以外に使用された場合は）
除きます。

■ 修理を依頼されるとき

20 ～ 23 ページに従ってご確認のあと、直らない
ときは、まず電源を「切」にして、お買い上げの販売店へご連絡ください。

● 保証期間中は

保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。

ご連絡していただきたい内容

- ご住所、ご氏名、電話番号
- 製品名、品番、お買い上げ日
- 異常の内容（できるだけ詳しく）
- 訪問のご希望日

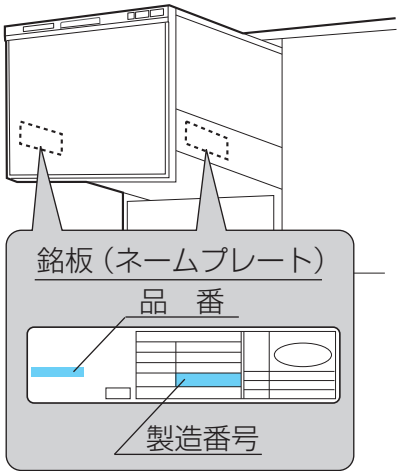
● 保証期間を過ぎているときは

お買い上げの販売店へご依頼ください。
修理すれば使用できる製品については、ご希望
により有料で修理させていただきます。

- 補修用性能部品の保有期間 10年
当社は、この食器洗い乾燥機の補修用性能部品を
製造打ち切り後 10 年保有しています。
注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持
するために必要な部品です。

- アフターサービスなどについて、おわかりに
ならないとき
お買い上げの販売店にお問い合わせください。

本体の銘板表示位置（左右 2 ヲ所）
※下図は引き出しを開けた状態の図です。



保証書

食器洗い乾燥機

品 番		出 張	
保 証 期 間		本体 1 ヲ年	お 買 い 上 げ 日
★お客様	ご住所	〒□□□□□□	
	お名前	様 TEL ()	
★販売店	住 所	TEL ()	
	店 名	TEL ()	

★印欄に記入のない場合は有効とはなりませんから、必ず記入の有無をご確認ください。もし、記入がない場合には直
ちにお買い上げの販売店にお申し出ください。本書は再発行致しませんので紛失しないよう大切に保管してください。

記

- 本書はお買い上げの日から上記期間中故障が発生した場合には本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するもので
す。ご記入いただきました個人情報の利用目的は本票に記載しております。お客様の個人情報に関するお問い合わせは、
お買い上げの販売店にご連絡ください。
- お客様の取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書による正常なご使用状態で、保証期間中に故障した場合には、お
買い上げの販売店に出張修理をご依頼のうえ、修理に際して、本書をご提示ください。無料修理をさせていただきます。
 - なお、保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明の場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
 - つぎのような場合には保証期間内でも有料修理になります。
(1) ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷。
(2) お買い上げ後の落下や輸送上の故障および損傷。
(3) 火災、塩害、ガス害、地震、風水害、落雷、異常電圧およびその他の天災地変による故障および損傷。
(4) 本書のご提示がない場合。
(5) 本書にお客様名、お買い上げ日、販売店名のない場合、あるいは字句を書きかえられた場合。
(6) 一般家庭用以外（たとえば業務用など）に使用された場合の故障および損傷。
(7) 車輛・船舶などに、備品として使用した場合に生ずる故障および損傷。
 - 本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
 - ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
 - 離島および離島に準ずる遠隔地へのお出張修理をおこなった場合は、出張に要する実費を申し受けます。

お客様へ ※お客様にご記入いただいた個人情報（保証書控）は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動の
ために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書
によって、保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を
制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店にお
問い合わせください。

修 理 記 録	年 月 日	修 理 内 容	担 当 者